

# 農業市場学研究室案内 2014年後期

2014/11/08

## 1 教員の講義担当

	氏名	講義名	対象学年
教授	野見山敏雄	生物生産学原論(分担) 農業市場学現代農業論(分担) 食農マーケティング論	1年(前期) 3年(前期) 3年(後期) 修士1年(前期)
助教	成田 拓未	農業経営学総合演習(分担) 農村社会調査実習(分担) 食料システム経済学(分担) 現代農業論(分担) 食料関連産業特論(分担)	3年(前期) 3年(後期) 2年(後期) 3年(後期) 修士1年(前期)

## 2 教員および院生・学生の研究テーマ

教授	野見山敏雄	1, 産地の市場対応と産地形成 2, 産直流通の展開課題
助教	成田 拓未	1, 東アジア市場と日本の果樹農業 2, 中国における農民専業合作社
修士課程	北森 愛子 趙 哲 吉村 圭太 石川 謙 榎原衣久枝 ブイ・バオ・ロン 安井 拓哉 ユ・ヒョジュン	国内産小麦の需給動向に関する研究 農産物直売所における安全・安心の確保に関する研究 自治体主導による家庭系生ごみリサイクル事業の成立条件 地域連携による大豆の生産振興に関する研究 農業法人への新規就農の現状と今後の可能性について 日本の農水産物輸出に関する研究－対ベトナムを中心に－ 加工・業務用野菜の生産及び取引拡大に関する研究 農業分野における付加価値に関する研究
研究生	黒澤麻利江	農産物を介した生産者と消費者の交流に関する研究
4年生	飯村 一穎 永守みちる 藤本 隆聖	学校給食と地産地消に関する研究 木質バイオマスの利用に関する研究 食品製造企業における食品安全システムに関する研究
特別研究学生	段 金艳 李 晴雲	雲南民族大学外国語学院4年生, 10/14~11/17 雲南民族大学外国語学院4年生, 11/14~12/18
3年生	河村 泉 寺田 賢吾 野田 健斗 廣部 勝涉	雲南民族大学に短期留学 11/18~12/22 ボゴール農科大学に短期留学中, 2015年1月末まで

## 3 学部卒業生および大学院修了生の進路 (末尾の数字は卒業・修了年度)

学部卒業生	大学院修士課程修了生
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)極洋-14</li> <li>・経済産業省-14</li> <li>・三井化学アグロ(株)-14</li> <li>・本学大学院農学研究科-13×2, 12×2, 09</li> <li>・日本貿易振興機構(JETRO)-12</li> <li>・農林水産省-09</li> <li>・赤城乳業(株)-09</li> <li>・(株)三幸食品-09</li> <li>・中国留学(中国农业大学)-08</li> <li>・(株)味の素-08</li> <li>・(株)モンテローザ-08</li> <li>・厚生労働省-07</li> <li>・(株)いなげや-07</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本生活協同組合連合会-14</li> <li>・(株)ロイヤリティマーケティング-14</li> <li>・(株)コスマネット-13</li> <li>・(株)グレイス-12</li> <li>・月島食品工業(株)-11</li> <li>・韓国・農村振興庁-10</li> <li>・(株)ディー・エル・イー-10</li> <li>・本学大学院連合農学研究科-09, 03, 98, 97</li> <li>・(社)全国農業共済協会-07</li> <li>・新日鐵ソリューション-06</li> <li>・JA全農-05</li> <li>・(株)上昇-05</li> <li>・(株)花弘-04</li> </ul>

## 4 最近の卒論及び修論のテーマ (・=卒論, ◇=修論)

- ・地域連携による大豆作の生産振興に関する研究-13
- ・非農家出身者の新規就農における農業法人の役割について-13
- ・国内産小麦の需給動向に関する研究－需要拡大の課題－12
- ・日本産農林水産物・食品の輸出に関する研究－根室産サンマのベトナム向け輸出を事例として－12
- ・エコフィードの現状と課題－飼料化事業から考察した今後の食品リサイクルの展望－12
- ・食品企業における食育のあり方に関する研究-09
- ・生協産直の現段階と果たすべき役割-09
- ・都市農業・農地存続のための自治体の役割－農のあるまちづくりを事例に－09
- ・リスク伝達手段としての農産物認証制度の意義と課題に関する研究-08
- ◇生協産直の物流に関する研究-13
- ◇日本ワインの对中国輸出に関する研究-13
- ◇牛肉流通における安全安心に関する研究-13
- ◇日本産りんごの対東アジア輸出に関する研究－台湾・中国を中心とし-13
- ◇生活型農産物直売所の意義と今後の可能性に関する研究-12
- ◇日本における有機農産物流通の一形態としてのオーガニック・ファーマーズマーケットの現状と課題-12
- ◇生協産直における農産物の価格形成と需給調整に関する研究－共同購入事業を中心として-11
- ◇日本の食品産業におけるハラール展開の可能性と課題に関する研究-11
- ◇学校給食における地産地消の可能性と限界に関する研究－都市地域を中心とし-10
- ◇外国人観光客の誘致による地域活性化に関する研究-10